

# 組織運営

## 財源確保(寄付金、助成金動向)

今年度も各種非営利活動を実施するために、支援を呼びかけた所、寄付件数は1289件(前年度より15件増加)となり、中期目標の年1200件以上を達成することができました。これは、は、「東日本大震災」「学校建設300棟募金」「教育支援募金」など、多くの皆さまからご支援をいただいたことが本年の実績に結びついたものと言えます。

事務局では、新たな財源確保について検討を重ね、2011年度よりホームページからの寄付や会費のクレジットカード決済を導入した結果、寄付件数の増加に繋がりました。

また、BookSmile事業は、開始1年目で71件200,799円の寄付が集まり、財源確保の1つとして定着が期待できる状況となりました。

助成金は年間15件申請し、採用3件(右表参照)、不採用8件、結果待ち4件と厳しい結果となりました。

今後、主に海外の各種事業別の収支管理を徹底し、中期的な視野で財源を確保していくことが課題として挙げられます。

## 会員の状況

今年度は、一度会費が途切れた旧会員を中心に約400名に入会依頼を行いました。中期目標の「2014年度末の会員数1,100人」に対して、今年度末は967名と昨年度を下回る結果となりました。一方、新規会員は100名増え、若干ではあるものの昨年を上回りました。会員制導入後の総入会者は3800名を超えていることから、未継続の方々への再入会依頼に力を入れ会員総数を上昇させていきます。

## 各種募集による財源確保

募集内容	2012年度の主な内容・実績
Book Smile (古本等による寄付プログラム)	4月より導入開始。3月末までに71件200,799円(ブックオフグループによる10%上乗せ寄付を含む)
書き損じハガキ	寄付数6,305枚、今年度201,900円分の通信費に充当。(累計2,458,122円)
未使用切手	64,813円分(累計502,540円)
デルタ航空マイル	獲得マイル数:約12.7万マイル、利用数193.5万マイル、年度末残数:490万マイル
募金箱シール運動	配布44枚、回収箱数7件、募金額17,778円
寄付サイトによる募金	5つの寄付サイトより約70万円を受けた。
クレジットカード決済	利用数93件(772,000円)



マイル利用で来日したローカルスタッフの報告会

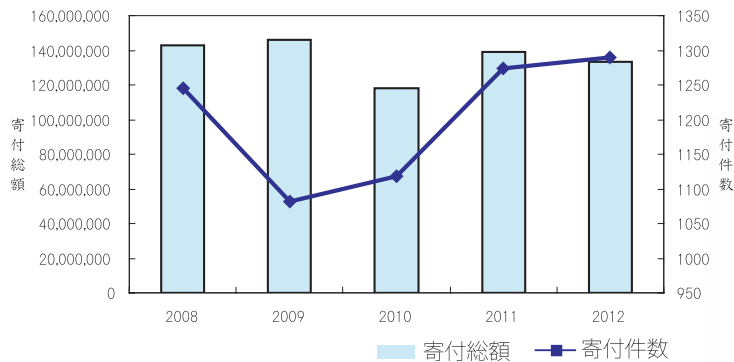
## 各種会議の報告

会議内容	2012年度の主な内容・実績
会員総会 (写真参照)	2012年5月26日(土)開催。出席者356名(委任状含む)。2011年度事業報告と決算報告、2012年度計画と予算、改選後の役員を報告した。終了後に「会員の集い」を開催。
理事会	年5回実施。ブノンベン事務所から直接理事会へ提案、報告が行えるように、スカイプを有効活用した。
運営協議会	理事と事務局の情報共有、理事会審議事項の協議・検討の場として年17回実施。(前年より6回減少)
教務会議	国際ボランティア・カレッジの運営協議の場として月1回実施
定例ミーティング	東京事務所(週1回)、ブノンベン事務所(週・月1回)実施した。



2012年度会員総会

## ◎寄付総額と寄付件数の推移



## ◎助成金採用実績

名称	対象事業
連合「愛のカンパ」	教育支援
外務省NGO補助金	カレッジ
国際ボランティア貯金	学校建設

## ◎会員数推移

会員種別	2012年3月末	2013年3月末	前年比
特別(継続)	15	13	-2
個人(継続)	898	854	-44
特別(新規)	1	1	0
個人(新規)	91	99	8
会員合計	1005	967	-38

## 20周年事業の取り組み

企画	内容・実績
学校建設300棟記念募金	2012年度内の募金件数238件、募金額4,177,976円。2013年9月完成に向けて候補校を調査し、年度内に決定。上記学校の贈呈式出席を目的としたツアーを2013年9月下旬に計画。
300棟記念ツアー	2014年1月11日(土)に、都内会場で実施を計画。



2008年8月に贈呈したスクン小学校とツアー参加者

## JHP・藤原紀香カンボジア子ども教育基金

2004年秋、女優の藤原紀香さんはカンボジアを訪問し、決して豊かではないけれど元気に輝く瞳をもったたくさんのお子たちと触れ合う機会がありました。「子どもたちの夢を実現するお手伝いが、何かできないだろうか。」という思いから、JHPに賛同くださり、2006年5月に教育基金がスタート。2012年度は144,879円の寄付金が集まりました。

これまで、同基金により校舎2棟が完成し、贈呈式にも参加いただきました。また、毎年「カンボジア絵画展」の開催費、「藤原紀香賞」の選定に協力いただいています。(同基金HP: <http://www.norika-cambodia.com/>)

## ◎「JHP・藤原紀香カンボジア子ども教育基金」収支報告(2006年度～現在)

寄付総額(収入)	支援額(支出)	繰越額(今後の支援活動費)
16,317,463 円	13,425,336 円	2,892,127 円

## 第11回カンボジア絵画展 藤原紀香賞

### <小学校部門>



「野生の動物を見に行く」  
スワイエン州  
Hun Sen Banteay Kraing小学校6年  
Chan Kimlakena/女子11歳

### <教員養成学校部門>



「収穫期の農園風景」  
コンボントム州  
小学校教員養成学校2年  
Phouk Putrea/男性22歳

## 東京事務所でのボランティア活動

東京事務所では、年間を通じてボランティア活動を受け入れています。今年度の参加者延べ数は1,146名。ボランティアに対する危機管理として、定期的にかかわってくださる方103名にはボランティア保険にも加入しました。

特に顕著な活動として、楽器清掃が挙げられます(写真A)。主に土日を中心に年14回実施、参加者は延べ125名となりました。鍵盤ハーモニカは1471台、リコーダー921本を清掃し、カンボジアへの輸送に備えることができました(写真B)。



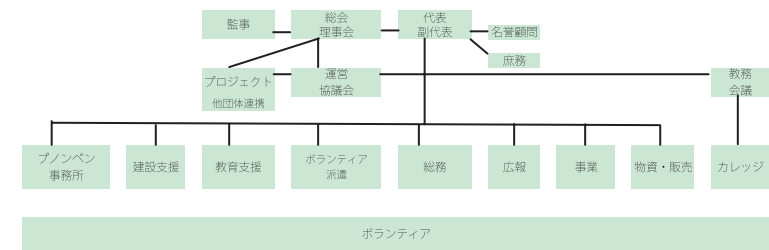
A



B

## 運営体制

### ◎JHP組織図(2012年度末)



### ◎役員(2012年度末)

代表理事	菅平(小山内)美江子
副代表理事	今川純子
理事	佐伯蘭子、山岡修一、佐谷隆一、松本伸夫、脇田知子、吉岡健治、今川幸雄、青野達司、青木一能
監事	中本順夫、立石義明

### ◎東京事務所

区分	2012年度 在籍数	2013年 3月末	2013年 4月～
常勤役員	3名	3名	3名
職員	6名	6名	6名
職員(契約)	1名	1名	1名
ボランティア(常勤)	1名	1名	1名

### ◎ブノンベン事務所

区分	2012年度 在籍数	2013年 3月末	2013年 4月～
職 日本人	3名	3名	3名
ローカル	7名	8名	8名
員 ローカル	1名	0名	0名
(契約)			
専門家(ローカル)	2名	2名	2名
クリーナー	1名	0名	0名
ボランティア(※)	2名	1名	1名

※ボランティアは、JICA派遣の青年海外協力隊員。2013年1月より後任の隊員が活動を開始している。